

PRESS

Arper Newsletter #03

イタリア・ミラノで開催される世界最大規模の見本市 ミラノサローネ 2017 出展のご案内 2017年4月4日(火)～9日(日) FEIRA 会場内の2ヶ所で展示

イタリア北部の都市トレヴィゾを本拠地とする家具メーカーArper | アルペールは、2017年4月4日(火)より、デザインにおける世界最大規模の見本市、ミラノサローネ国際見本市に出展します。アルペールは、本会場となる FIERA | フィエラ内、2ヶ所に展示スペースを設け、コレクションを展示します。

毎年、最も注目を集める Hall 16 (ブース/C29 D30)の中でも、ひときわ目を引く 880 m²の広大な空間で、アルペールを代表するアイコン的な製品を展示。Hall 22 (ブース/D20 D24) では、“A Joyful Sense at Work” (働く空間に楽しさを) と題し、オフィスに特化した展示を行います。クリスティーナ・クトローナがキュレーターを務め 200m²の展示空間に、モダンなワーキングスペースを演出します。

2017年ミラノサローネにおける Arper のテーマは“Together” (トゥギャザー)。多種多様な「関係性」をデザインシステムの中核に据えた独自の世界観を展開します。

シェル、ベース、アクセサリ、材質、カラーバリエーションの相互作用を生かした設計システムに見られるモノとモノとの関係性。すべての要素が柔軟に調和し、最高の効果を生み出すモノと空間の関係性。そして空間の選び方と自分らしいアレンジによって生まれる空間と人間との関係性・・・

新しい生活や日常のニーズに空間が適応するという発想から生まれた“Together” のコンセプトに基づきアルペールが提案する空間をお楽しみください。

出展概要

会場：RHO-FIERA/ミラノサローネ国際家具見本市会場 2017

期間：2017年4月4日(火)～9日(日)

出展場所：Hall 16 ブース / C29 D30 & Hall 22 ブース / D20 D24

■Hall 16 ブース / C29 D30

例年通り木造建築物のようなブースデザインですが、今年のブースは、ひとつひとつが幾何学的なシェイプの組み合わせでデザインされた部屋に囲まれている、モジュール建築がコンセプトです。

出展面積：880 m²

■Hall 22 ブース / D20 D24

オフィス家具を中心に展開する Hall 22 では、アルペールのフィロソフィーを体感できる展示ブースを設置。透明なパネルでつくられた光あふれるブースは、シンプルで効率的にデザインされた空間です。自立型のパネル「パレンテシット」で仕切られているブース内では、オフィスや仕事環境に最適な家具を展示します。

出展面積：200 m²

■カクテルパーティー

ミラノ市内のアルペールショールームでは、インスタレーションのコンセプト“Together”をテーマに、下記日程でカクテルパーティーを開催いたします。ぜひ、お立ち寄りください。

日時：2017年4月5日(水) 18:30-22:00

場所：アルペール ミラノショールーム

住所：Via Pantano, 30, 20122 Milano

<https://goo.gl/maps/VxGinpf5ZmM2>

PRESS

インスタレーションについて

空間構成は、マリア・チャルネコ、アルフレド・レリダ、ギリエルモ・ロペス、アンナ・ブジャネが共同で設立し、空間規定システムの設計を専門とするバルセロナの建築スタジオ MAIO をパートナーに、デザイン展示を展開。アルペールのビジュアルコンセプトのディレクションを務める Studio LA の ジャネット・アルテールと共に、MAIO は、建築とアルペール製品の対話を喚起するような空間を作り出すシステムを創出します。スタイリストとライティングデザイナーで編成されたチームは、革新的なアプローチを展開します。

MAIO は本プロジェクトについて、「シンプルでありながらも組み合わせ自在な要素を複合化することで、多様な種別の空間によりよく調和し、かつその空間の規定までもができるようなシステムを設計しました。こうした組み合わせ自在な要素は、それぞれが簡単かつ能率的に組み立て可能なシェル構造となっています」と語っています。

この新展示システムを採用した Hall 16 では、アルペール製品を展示する多数の部屋に取り囲まれた、交流を促す大きな広場から、メイン広場へとつながります。広場から部屋へ、部屋から部屋へと通り抜ける感覚は、期待感や高揚感をもたらします。MAIO が手がける本プロジェクトは、部屋をモジュラー式にすることで、空間の拡大縮小を自在に行えるようにすることが特徴です。システム自体のオリジナリティ、床や壁の構造に加え、特徴的なのが天井です。変わった形や幾何学形状のバリエーションにより、それぞれの部屋に個性とストーリー性をもたらします。

Hall 22 では、同じ展示システムが、形体、材料いずれの点でも異なる表情を見せます。ブース全体が、空間の連続性を重んじながら、空間の知覚性を高める透明な上貼りで、影と透明感を演出します。

商品展示について

Arcos

デザイン：リエボレ・アルテール・モリーナ

クラシックフォルムの再来。Arcos コレクションでは、アールデコ様式の幾何学模様を凝縮、再解釈し、その魅力を新たに提案します。軽やかで洗練された Arcos チェアとソファは、ツインカーブを思わせるグラフィックなアルミニウムのアームレストが、古典的建築物に用いられていたアーチの優雅なリズム感を想起します。

パブリックスペース向けに考案された Arcos コレクションは、チェア、アームチェア、ソファで構成。いずれもアームレスト付きで、ラウンジエリア、レストラン、待合室などにも最適です。休息、リラクセス、社交といった快適な空間のインテリアを構成する、既存のコレクションとも対話するように考えられた本コレクションは、色使いによって、張り地やマット仕上げのメタルフレームがビロードのニュアンスを思わせるモノクローム効果を発揮し、独特のトーンを生み出すコレクションです。今回発表される Arcos はプロトタイプとなります。販売は、2018 年予定しています。

<本件に関するお問合せ：Arper PR / HOW INC.>

T. 03-5414-6405 E. info@how-pr.co.jp

ミラノでの個別取材など、ご要望ございましたらお気軽にお問合わせください。

下記、関連デザイナー、ディレクターへの個別インタビューも受付しております。

Susan Sellers, 2X4 <http://2x4.org>

Jeannette Altherr, <http://lievorealtherr.com>

MAIO <http://www.maio-maio.com>

<商談、および商品に関するお問い合わせ：Arper Japan>

T. 03-5775-0008 (担当: 鹿子木) E. kojikakoki@arper.com

*FIERA 会場での商談や商品説明に関するアポイントのご要望などございましたら、お気軽にお問い合わせください。